



平成26年 6月25日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

海洋環境整備船「白龍」がプレジャーボートを救出しました

～名古屋海上保安部長より感謝状を受領～

海洋環境整備船「白龍」(中部地方整備局名古屋港湾事務所所属)は、平成26年6月3日(火)14:35頃、愛知県南知多郡南知多町内海沖を航行していた際、同海域でプロペラにビニールシートが絡まり航行不能となっていたプレジャーボートを発見し、中部空港海上保安航空基地へ通報するとともに、中部空港付近の安全な海域まで同船を曳航し、同基地所属の救命艇へ引き渡しました。

当時、視界良好であったものの、伊勢湾内は大型船等の航行も多く、「白龍」に発見されないまま夜間に至った場合等は人命への危険も予想される事案であることから、「白龍」乗組員一同は、6月24日(火)に名古屋海上保安部長より、感謝状を受領しました。

なお、「白龍」は過去に2回(H3年4月の野間碇灯台沖での流出油防除について第四管区海上保安本部長より受領、H23年4月の東日本大震災後の漂流物回収について第二管区海上保安本部長より受領)感謝状を受領しており、今回で3回目の受領となります。

配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801



感謝状を受領する酒井船長



白龍乗組員一同



航行不能のプレジャーボートを発見



曳航状況



名古屋海上保安部の救命艇へ引き渡し



感謝状

平成26年6月3日（火）プレジャーボート救助【白龍】

経緯

- 14:30 航行不能船プレジャーボート発見
・発見場所：内海港第4号防波堤灯台<262°>0.67'
(34° 44.186' N 136° 50.673' E)
・乗船人数：4名(男性)
・海象条件：南東風 8m/s 有義波高1m
- 14:35 プレジャーボートの様子がおかしいので接近する。
激しい動揺の中、異物を除去行っていた。
(白龍)：どうされましたか？
(ボート)：プロペラにビニールシートを巻いた。
航行不能なので曳航をお願いしたい。
- 14:58 曳航索取り完了。曳航開始
- 16:06 中部空港海保港空基地に通報 (Tel0569-38-8118)
・通報位置：セントレアタンカールートNo.3号灯標付近
- 16:25 名古屋海上保安部 警備救難課 から曳航引き継ぎ要請あり。
海保巡視艇「いせゆき」から救命艇を行かせる。
- 16:50 海保救命艇到着。引き継ぐ。
- 17:00 プレジャーボート曳航引き継ぎを確認する。
「白龍」基地港に向かう。
海保救命艇と電話連絡確認する。
- 18:30 名古屋海上保安部 警備救難課から
「プレジャーボート、無事に基地港に到着」
の報告及びお礼の電話連絡
- 19:00 白龍 名古屋港湾事務所入港



①発見時



②曳航



③海保へ引き継ぎ